

- 旅行関連業者との共存共栄に取り組む
- 時代に先駆けた独自のサービスを展開
- 地元空港発着を理念とする地域への貢献

■設立 2003年3月
 ■代表 江口 篤
 ■資本金 8,000万円
 ■従業員数 37人
 (男25人/女12人)

〒980-0014
 仙台市青葉区本町2-5-1
 オーク仙台ビルディング2F
 TEL/022-212-1919
 FAX/022-212-1920
<http://www.tourwave.net/>

株式会社ツアー・ウェーブ

旅行業



1 「東北各地の空港を活性化することも私たちの仕事と考えています」と語る江口社長。
 2 地方空港の発展を願う同社では、仙台空港発着のオリジナリティーあふれる海外旅行商品を展開。
 3 リアルタイムで空席状況の把握などに努めているため電話対応は慎重さが求められる。
 4 「地元発着」をコンセプトにしているため仙台空港へ赴く業務も少なくない。
 5 各国の海外旅行商品は、企画からひとつの商品となるまでには様々な観点から考察される。
 6 全国に6ヵ所の事業所を展開する『ツアー・ウェーブ』。社員全員が海外渡航歴を有するなど、海外への渡航機会を得やすいことも同社の魅力だ。



一般的な旅行代理店では、カウンターなどで商品を販売するリテール(小売)が主な業務だ。『ツアー・ウェーブ』では、航空会社や渡航先で滞在するホテルなど海外旅行に必要なパーツを集め、一つの「旅行商品」を造成。その商品を、一般の旅行代理店に卸すホールセール(卸売)をメインで行う会社だ。同社が造成した海外旅行商品は一般的な旅行代理店やWEBサイトで申し込みを受け付けるシステムとなっている。リテールとホールセールの両方を兼ねている旅行会社も多数存在するなか、ホールセール100%の会社は東北では同社だけとなっているほか、全国でも希少な存在として業績を伸ばしている。「弊社が造成した商品を他の旅行会社さまの店舗をお借りして販売しています。また、弊社のWEBサイトからお客さまが予約なさる場合、最終画面で旅行会社を選べるようになっていきますので、お好きな旅行会社、お近くの旅行会社とやりとりすることができます」と江口社長は語る。取引先は「近畿日本ツーリス

100%ホールセール
 全国でも希少な存在

「地元空港から行く」をコンセプトに仙台、青森、秋田、岩手、福島などから発着する地域に根ざした海外旅行をプロデュースしている『ツアー・ウェーブ』。海外に行く業務も多いだけに、旅行が好き、海外へ行きたい、という人には憧れの会社だ。

求人情報

- 初任給 165,000円～
- 福利厚生 健康保険、厚生年金、雇用保険、交通費支給、海外研修有、カフェテリアポイント有
- 休日休暇 日曜・祝日・土曜隔週・夏季休暇・年末年始休暇
- 職種 営業/旅行手配
- インターンシップ受け入れ なし
- 大学生アルバイト受け入れ なし

マイナビなし
 リクナビなし

■採用担当者連絡先
 TEL/022-212-1919
 E-mail/suzuki@tourwave.net

ト」などの大手旅行会社を含め、東北だけで約700店。ベガルタ仙台に所属していた千葉直樹さんが出演する同社のCMを目にしたことがある人も多いのではないだろうか。

利用者の利便性を高め 地域への貢献も推進

同社における最大の特徴といえるのが「地元空港から行く」というコンセプト。「東北エリアからの海外旅行は成田空港や羽田空港へ一度向かってから目的地である海外へ出発する場合はほとんどです。仙台空港だけでなく、青森や秋田、岩手、福島などの地元にある空港から直接海外へ向かうことにより、移動時間の短縮や荷物搬送の軽減など、お客さまの負担を減らすことができます。東北地方にある空港の活性化を推進することはもちろん、東北の皆さんに海外旅行をもっと気軽に楽しんでほしいですね」と江口社長は語る。実際、青森で同社の海外旅行商品を利用した男性からは「地元から行き来できるので、すぐ家へ帰れるのが嬉しい」といった声が寄せられるなど、

東北エリアの旅行者から好評を博している。さらに、仙台空港からの海外旅行者数を増やすため、様々な海外旅行商品も企画。今年、仙台市と交流促進協定を締結している台湾の台南市への旅行

商品を企画している同社。「お互いの都市の市民同士の交流がもっと盛んになれば嬉しいですね」と語る江口社長はの思いの通り、地元企業ならではの企画・商品を数多くプロデュースしている。加えて、旅行商品だけでなく、東北エリアのテレビ局の海外旅行取材のコーディネートなども手がけている。

オリジナル商品を 企画から立ち上げ

現在、仙台空港から韓国、グアム、中国、台湾などへの海外旅行商品を手がけている同社の業務は多岐に渡る。オリジナル商品を企画し、海外旅行に必要なパーツを仕入れ、仕入れに伴うホテルや航空会社との折衝も行い、旅行商品を造成していく。さらに、造成した海外旅行商品を、一般的な旅行代理店へ販売するために必要なパンフレット制作やウェブサイトで



航空会社との連携で安全な旅を

お客様の安全で安心な旅を支えるため各航空会社と最新の情報を共有する。密なコミュニケーションは重要な業務だ。仙台空港内には韓国、グアム、中国、台湾の案内表示も掲出し、直行都市のPRも。

チャーター便などの対応も重要な業務

出発前に欠かせないのが、これから向かう海外旅行商品の行程や渡航先での注意事項を伝える業務。楽しい時間を過ごしてもらえよう不安を取り除くなど、真摯な対応も同社の強みだ。



働きやすい雰囲気 包まれたオフィス

スタッフ全員の顔が見渡せるワンフロアのオフィスなので意思の疎通が図りやすい、情報を共有できるなど、働きやすい環境も大きな特長だ。男女を問わず活躍できる職場となっている。



様々なプランを揃える 「ワールドパック」

韓国、グアム、中国、台湾など同社が企画・販売している「ワールドパック」の種類は毎年100を超える。「地元発着」をコンセプトにしているだけに、東北エリアから海外旅行へ出かける人々から圧倒的な支持を得ている。



29 地元発着の海外旅行にこだわり、地域路線の活性化にも貢献



地元テレビ局とタイアップ番組で韓国へ。直行便就航都市の魅力積極的に発信し、空路活性をめざす。



1653年にオランダ人によって建てられた台南最古の歴史建造物「赤崁楼」は台南観光の定番。



現地コーディネーターとしてロケの立会いも行う。スムーズに進行できるよう常に気配り。



台湾グルメの宝庫台南の人気店『周氏蝦捲』。現地の最新グルメ情報もツアー企画の参考に。



2014年にリノベーションで生まれ変わり、独自の雑貨品などが並ぶ台南の新しいランドマーク『林百貨』。

のPRなども社員がそれぞれ担当している。また、商品開発の前段階では、現地ランドオペレーターや観光局などと協力して、各地域の観光資源開発が必要なケースも少なくない。同社の重要な業務として、定期路線がない地方では、チャーター便の手配から行うこともある。「タイ、香港、台湾、ベトナムなど東北におけるチャーター便の設定は当社がナンバーワンの実績を誇っています。地方にある空港の活性化を図るためには、定期便の維持が大前提となりますが、定期便を誘致するためには、まずチャーター便を飛ばさなくてはなりません。新たな商品を企画するためにチャーター便を設定することもありますが、航空会社と協議し、地方空港活性化のために手配を行うこともあります」と江口社長が語る通り、チャーター便の運航には、東北地方における空港の活性化という大きな目的も含まれている。

大都市圏進出も展望 様々な知識も体得

札幌、青森、新潟、福岡、沖縄にも事業所を置く同社

では、さらなる全国展開を視野に入れているほか、従来のコンセプトとは異なるビジネスモデルでの大都市圏進出も展望している。同社で働くやりがいは、「地方発の海外旅行商品造成では、航空会社や旅行代理店はもちろん、地方空港や自治体と協力しながら、地方空港活性を担うという側面もあります。旅行を通して、自分たちの地域を盛り上げようという思いと、係わる人たちからの信頼も感じる仕事です」と江口社長。さらに、海外へ渡航機会が多いことも大きなメリットだ。航空会社や政府観光局などが主催する研修旅行への参加機会も多く、韓国、グアム、台湾への渡航経験がない社員は皆無となっている。また、産休・育休取得後の女性職員の復職率もほぼ100%を誇るなど、女性に優しい職場環境も魅力だ。「明るい人材を求めています。簡単な英語の読み書きができれば、話せなくても大丈夫です。仕事をしていく中で基本の部分は覚えます。ぜひチャレンジしてください」